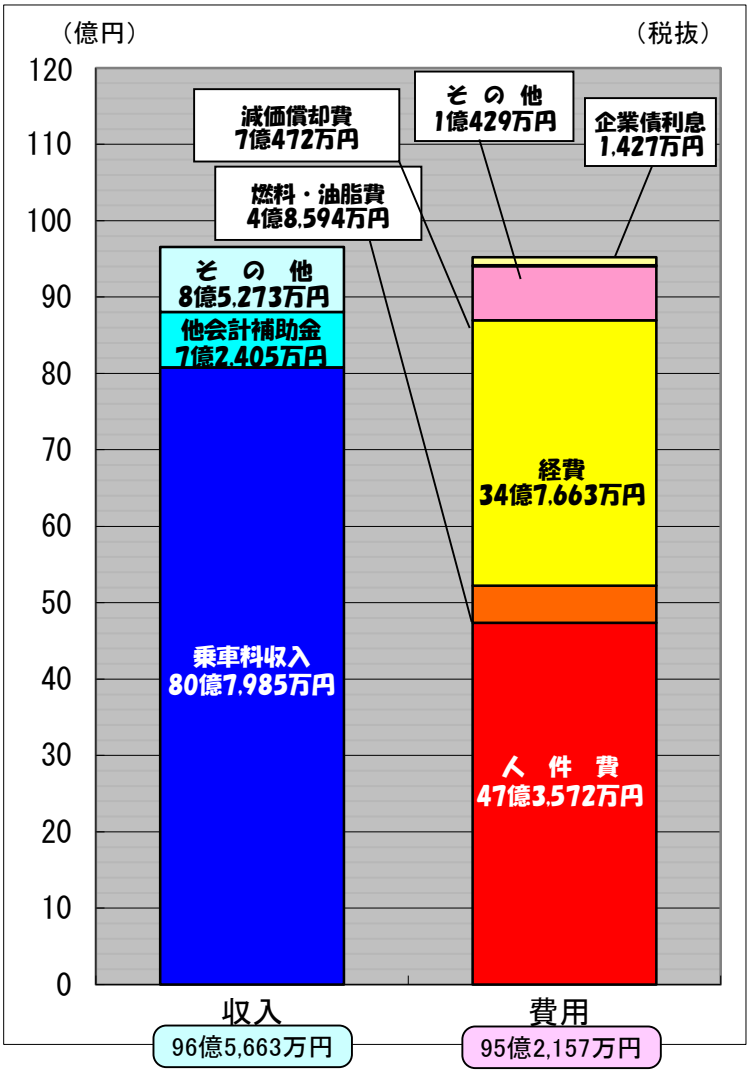
令和７年度　自動車運送事業会計収支状況

◆　経営状況

令和７年度の収益的収支は、乗車料収入が前年度を上回ったこと等により１億３，５０６万円の黒字を確保したものの、人件費等の増加により、前年度に比べ純利益は減少しました。この結果、令和７年度未処理欠損金は２９億８，５１４万円になりました。



（単位：万円、税抜）

営業収益 (A)	817,547
乗車料収入	807,985
その他	9,562
営業外収益 (B)	148,116
他会計補助金	72,405
その他	75,711
特別利益 (C)	0
収入計 (D)=(A)+(B)+(C)	**965,663**

営業費用 (E)	940,301
人件費	473,572
燃料・油脂費	48,594
経費	347,663
減価償却費	70,472
営業外費用 (F)	11,856
企業債利息	1,427
その他	10,429
特別損失 (G)	0
費用計 (H)=(E)+(F)+(G)	**952,157**

純損益 (D)−(H)	**13,506**

＜乗車料収入・乗車人員の推移＞

（税抜）

区　　分	令和７年度	令和６年度	増減	増減率
乗車料収入（万円）	807,985	786,597	21,388	2.7%
乗車人員（人）	48,306,310	46,928,826	1,377,484	2.9%
１日あたり乗車人員（人）	132,346	128,572	3,774	2.9%

燃料価格をはじめとした物価の上昇等により、依然として厳しい事業環境が見込まれます。

こうした中においても、公共交通や公営バスとしての意義・役割を果たすために、安定した経営基盤の構築に取り組みます。

